



たばこまち

青森市立荻町小学校 学校だより 第13号 令和4年3月24日

学校の教育目標
進んで学び合う子
互いに思いやる子
体をきたえる子

【令和3年度】を終えるにあたって

校長 木村典克

3月23日(水)、6年生の卒業証書授与式を開催いたしました。本来であれば、日頃よりお世話になっている関係(歴代PTA会長・教育振興会賛助会員・町内会長・民生委員…etc.)の皆様方をご来賓としてお迎えし、子どもたちの晴れ姿をご披露申し上げるべきところでしたが、新型コロナウイルス感染症に係る予防・蔓延防止に備えた国・県の方針・対策等を鑑み、また、青森市教育委員会よりの指示を受け、今年度も規模縮小での開催となりましたことについて、あらためてお詫び申し上げるとともに、ご理解とご了承を賜りたく存じます。この場をお借りして、まさにコロナ禍をなぞるような文言の多い校長式辞を一部ご紹介申し上げます。

『令和3年度 青森市立荻町小学校 卒業証書授与式 校長式辞』より一部抜粋

本日をもって卒業となる、りおさん、はるさん、さなさん、にあさん、れくさん。ただ今、一人一人に手渡した卒業証書は、小学校6年間の全ての教育活動を修了した証明です。ご卒業、まことにめでたうございます。

私自身、卒業生のみなさんと一緒に過ごすことができたのは、今日までの、この3年間でした。さらに、今年度はコロナ禍にあって、分散登校や遠隔授業が多かったこと、また何よりも子どもたちの命・安心・安全を第一とする教育活動に重点を置いたため、運動会は縮小開催、体育デー・連合音楽会・劇団四季観劇、スキー教室等の、楽しみにしていた大きなイベントは、のきなみ中止、その他にもたくさんの楽しみを我慢させたり、諦めさせたりすることとなり、大変残念に、そして申し訳なく思っています。

このような困難な状況下ではありましたが、一番の思い出は、やはり皆さんと一緒にいった修学旅行です。6月から11月に延期することとはなりましたが、それ以外、旅行は計画通り、すべて順調、みなさんが笑顔で、無事に、そして健康に3日間を過ごしてくれました。ふだんから行いのよいみなさんには、天気まで味方をしてくれました。今年みなさんと見た『函館山からの夜景』は、これまでの教員生活の中で一番きれいでした。うれしいサプライズをプレゼントしていただいたように感じました。この旅行では、いつも学校のリーダーという重責を担い、時にはプレッシャーの中で、つらくても口に出さずに、学校や下級生のためにがんばってくれている表情とは違い、責任感や緊張感から少し解放されたような、みなさんが本来持っている子どもらしさを見つかることができたのも、私にとっては大きな思い出です。

そんな、荻町だけでなく、私にとっても我慢のみなさんに、このおめでたいハレの席をチョットとお借りして、一つ大切なお願いがあります。しっかり者のみなさんですから大丈夫だとは思いますが、念のため、お話ししておきます。この小学校での6年、いや人生がはじまってからの12年という長い間、みなさんを支えてくださった保護者の方をはじめ、全ての方々に、最大級の感謝の心をもってください。特に今日は、もつだけでなく、言葉や態度にあらわしてください。思春期なんかを言い訳にしないこと、よろしくお願ひしますネ。

さて、荻町小自慢の良い子たちと過ごしてきた【令和3年度】の学校での教育活動は、学校の正式な暦では3月25日(金)、1～5年生対象で実施する修了式、その後の離任式をもって、終了することとなります。これまで、子どもたちが我慢して正しく生活してくれていたこと、そして、ご家庭の皆様方がしっかりと寄り添ってくださったことに感謝申し上げます。

現在も、先の見通しが難しい状況ではありますが、荻町の子供たちはきっと大丈夫！立派に卒業していった6年生は、中学校でさらなる活躍をしてくれるでしょうし、1～5年生は立派に進級し、よりよい自分や学校を目指し、さらになんかしてくれることでしょう。

令和4年度は、いよいよ創立100周年となります。ここを節目として、荻町小学校の新たな歴史と伝

令和3年度卒業証書授与式

3月23日(水)、卒業証書授与式が行われました。今年度は、5名の卒業生が、学び舎から新しい世界へと旅立っていきました。在校生・教職員・保護者・地域の方が、新しい門出をお祝いしました。これからの活躍を期待しています。



命を大切に～ひとりで悩まないで～

コロナ禍の生活も2年を過ぎ、外出や交流の制限が長期化する中、子どもも大人もストレスを抱えており、様々な問題が現れています。

令和2年から児童生徒の年間自殺者数が増加し、引き続き憂慮する状況が続いています。また、児童虐待相談件数は、20万件を超え深刻さを増しています。特に、心理的虐待(暴言や無視、兄弟間の差別、夫婦間のけんかや暴力・暴言を子どもに見せること)は、その半数を占めており、言葉のエスカレートや親のストレスの矛先が子どもに向かってしまうケースが報告されています。

春休みは、自宅で過ごすことが増え、進学や進級に不安を抱く時期でもあります。ご家庭においては、子どもたちの様子をよく見ていただき、温かい言葉をかけてくださればと思います。気になることがありましたら、気軽に学校に相談ください。また、相談窓口の利用もできますので、ご活用ください。

Chromebook相談 24時間子どもSOSダイヤル0120-0-78310 等

委員会引継式

3月16日(水)委員会活動を来年度に引き継ぐ引継式が行われました。5年生は、6年生

からファイルを手渡され責任の重みを感じました。



電話訪問

4月5日(火)～6日(水)に、旧担任等が電話訪問します。春休みの様子をお知らせください。

ありがとうございました

この度の定期異動により、2名の先生とお別れすることになりました。



木村典克 (校長)
本校勤務3年
野辺地町立野辺地小学校へ
「荻町の子ども・保護者・地域・同僚各位に支えられ、新米校長なりに、職責を果たすことができました。感謝！」



西村海南江 (主事)
本校勤務3年
青森市立浪打中学校へ
「明るくて元気な子どもたちと一緒に過ごす事ができ、とても幸せでした。3年間ありがとうございました。」

4月の行事予定 ALT～外国語指導助手

日	月	火	水	木	金	土
3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
		電話訪問	電話訪問	新任式・始業式 入学式	登校指導 1年下校指導 給食開始(2年～)	
10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
	登校指導 身体計測 避難訓練 1年下校指導	身体計測 1年給食開始 1年下校指導	交通安全教室 尿検査① ALT来校	身体計測 委員会		
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
	知能検査 (2,5年) 内科検診	全国学力・学習 状況調査(6年) 児童集会	ALT来校	地区別組織会		
24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
		全校朝会	参観日 尿検査② ALT来校	色覚検査 (4年) クラブ	昭和の日	

※状況によって変更になる場合があります